

ADL支援ソフト／住環境アセスメントVer. 2 バージョンアップ新機能・拡張機能

Windows7 にいち早く対応し、表示スピードの向上、基本システムの拡張、システム操作の向上およびコマンド機能の大幅な拡張を行っています。以下に特徴的な機能を紹介いたします。

旧バージョンとの互換性

- ・旧バージョンで作成した図面データ、部品データはそのまま使用できます。
- ・旧バージョンの操作方法と設定環境を継承しています。

最新OSの Windows7 に対応

- ・Ver. 2は、Windows7, Vista, XP, 2000 で動作します。

システム表示のスピードアップ

画面表示速度の向上

- ・画面再作画、拡大・縮小、移動などの画面表示速度を向上しています。

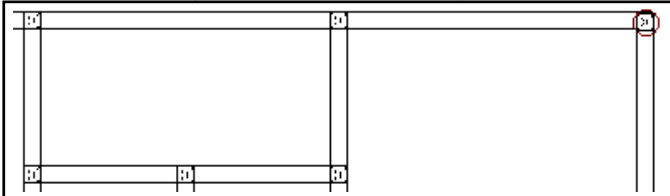
図形データの枠表示による高速表示

- ・画像データなどを一時的に枠で表示して画面表示速度を向上しています。
- ・枠表示した文字・画像・部品データを部分的に確認表示できます。

建築図作図機能追加

2本壁・柱の作図機能追加

- ・指定した壁厚で2本線の壁を作図できます。また、柱を作図できます。

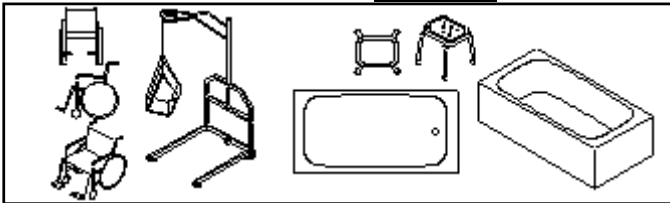


壁芯自動寸法機能追加

- ・壁を交差するだけで壁芯間と全体の寸法線を同時に表示できます。

平面・立面・立体部品追加

- ・リフト、車椅子、設備機器などの部品を、約1,000点提供します。



手すり取り付け機能追加

線上手すり取り付け機能追加

- ・壁に沿って指定した色で手すりを作図できます。

オフセット手すり取り付け機能追加

- ・基準位置からの距離で正確な位置に指定した色で手すりを作図できます。



JPEG/TIFFデータ対応

- ・JPEG/TIFF形式の写真・画像を貼り付けできます。

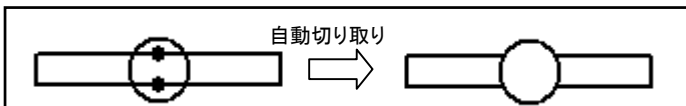
補助線(下書き線)機能追加

- ・十字、水平、垂直、2点など様々な方法で印刷されない補助線(下書き線)を作図できます。補助線だけを削除や表示・非表示切り替えます。

自動切り取り、トリミングなどの図形の調整機能拡張

自動区間切り取り追加

- ・選択した図形を、交差する図形で自動切り取りできます。

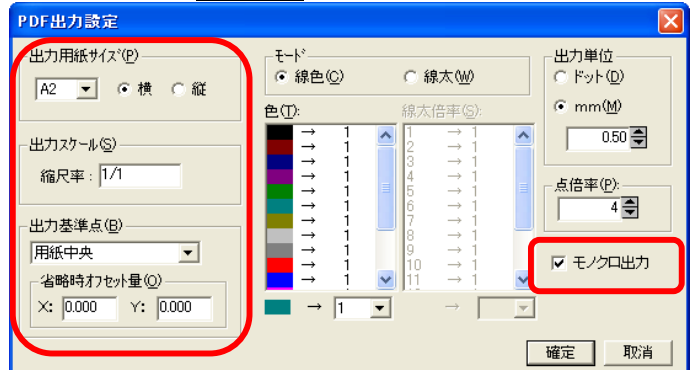


伸縮トリミング追加

- ・選択した図形を指定点まで伸縮できます。(Enterなしで伸縮できます。)

図面のPDF変換機能追加

- ・モノクロ、カラーのどちらでもPDF変換できます。
- ・変換する用紙サイズに合わせて自動倍率変換してPDF変換できます。
- ・PDF変換する図面範囲を指定できます。



図形作図機能拡張

線分、多角形、円の作図機能追加

- ・連続線分・折線で、直前の2点の長さをTABキーで繰り返し入力できます。
- ・選択した図形の端点に矢印形状を作図できます。

平行線、傾き線、等分割線の作図機能追加

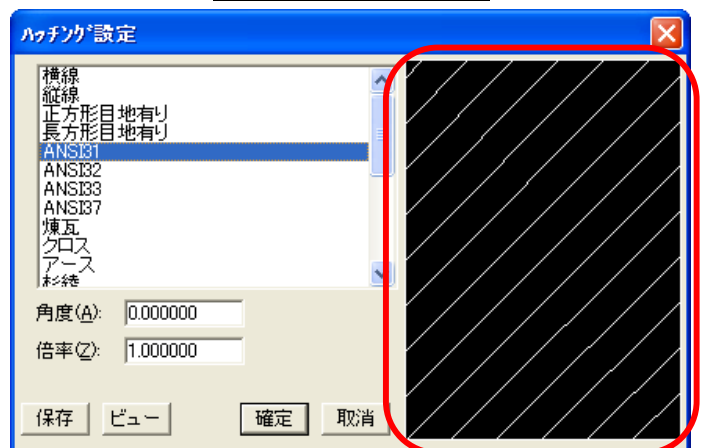
- ・選択した線分と同じ長さの平行線を作図できます。
- ・平行線で、間隔をTABキーで繰り返し入力できます。
- ・平行線で設定した図形属性または選択した図形属性で作図できます。

巾線(2本線)の作図追加

- ・指定した両側の間隔または中心振分けで巾線(2本の線)を作図できます。
- ・巾線の始点側・終点側を、線または半円で閉じることがあります。

ハッチング、ペイントの作図機能追加

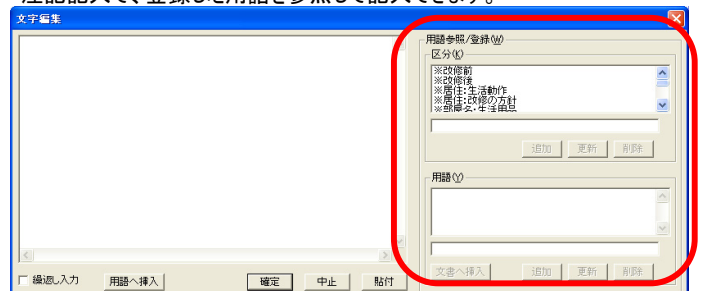
- ・1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形にハッチングを作図できます。
- ・ハッチング設定のダイアログにクリックしたパターンのビューを表示しています。倍率・角度を変更するとリアルタイムにビューも変わります。



注記(文字列)機能拡張

注記の記入機能追加

- ・文書作成ダイアログで入力した文字記入と同時に用語登録できます。
- ・注記記入で、登録した用語を参照して記入できます。



注記の編集(修正)機能追加

- ・注記編集ダイアログで編集(修正)した文字を用語登録・参照できます。
- ・注記属性変更で選択した注記と同じ属性に変更できます。

寸法線機能拡張

寸法線の編集(修正)機能追加

- ・選択した寸法補助線の長さを変更できます。
- ・寸法属性変更で選択した寸法線と同じ属性に変更できます。

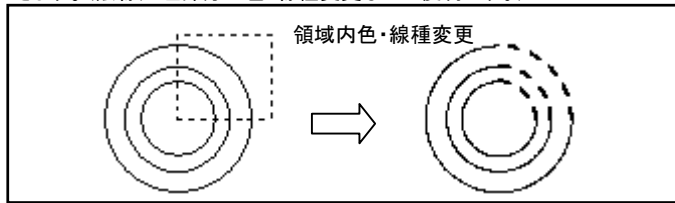
コピー、移動などの図形の編集機能拡張

図形の移動、コピー機能追加

- ・図形の移動/コピーコマンドで、移動先/コピー先を1回で終了できます。
- ・平行移動で、移動元と同一点で移動できます。(別図面ウィンドウの同一点に移動する場合、倍率で同一点に移動する場合などに便利です。)
- ・平行コピーで、コピーの途中でコピー元の点を変更できます。
- ・反転移動/反転コピーで、反転軸を図形選択できます。

図形分割属性変更機能拡張

- ・変更で、指定した領域または点列枠で図形を分割し、図形属性を変更できます。(陰線処理部分の色・線種変更などに便利です。)



図形の計測・解析機能拡張

- ・計測結果を文字として記入できます。
- ・選択面積で、1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形を計測できます。
- ・要素解析で画層状態やマスク状態、部品名称・部品番号を表示します。

DWG/DXFデータ互換機能拡張

最新の AutoCAD2010形式に対応し、相互互換できます。

DWG/DXFファイル取り込み変換機能追加

- ・文字列変換で、UNICODEに対応しています。
- ・ペーパー空間だけに描かれているデータを取り込みます。
- ・画層の表示非表示状態をそのまま取り込みます。
- ・図形のない画層を変換対象から除外できます。

DWG/DXFファイル出力変換機能追加

- ・基点が設定されているとき、基点からの座標値で出力できます。
- ・画像データを出力できます。
- ・線の太さを指定して出力できます。
- ・画層の表示非表示状態をそのまま出力できます。
- ・図形のない画層を変換対象から除外できます。

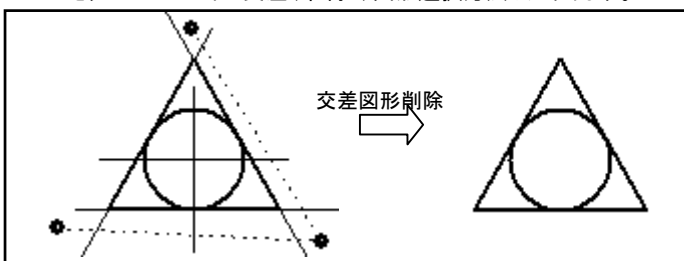
基本システムの拡張

システム全般

- ・コマンドを繰り返すためのスペースキー入力、全角モードでも有効にします。
- ・実数の常駐ダイアログで、計算式を使うようにします。
- ・キーボードから座標を指定するときのカンマの代わりに「.」で指定できます。
- ・バックアップファイルがあるとき、開くダイアログを表示します。
- ・線分/折線/引出線の構成点移動で角度補正に従います。

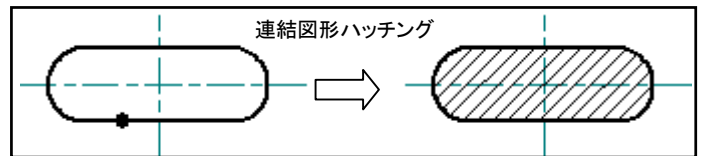
交差(串刺し)図形選択による図形選択方法の追加

- ・2点または複数点で指定した点に交差する図形を選択できます。
- ・図形コピー、移動、削除、変更、線延長など領域/点列/要素選択で行っていたすべてのコマンドに交差(串刺し)図形選択方法が加わります。



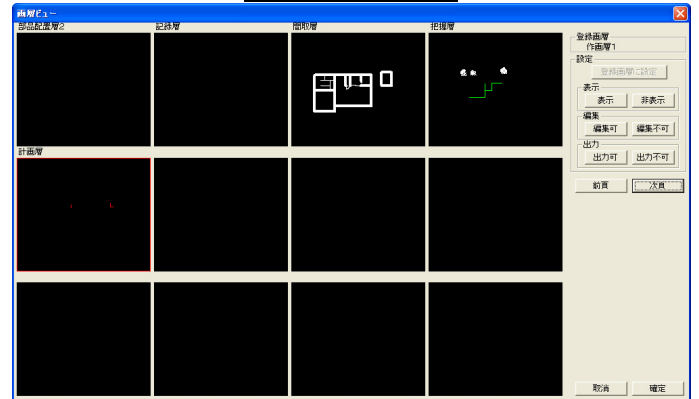
連結(つながり)図形選択による図形選択方法の追加

- ・1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形を選択できます。(交差する図形があっても候補選択になりません。)
- ・選択ハッチング、選択面積計測など一筆書き選択/要素個別選択で行っていたすべてのコマンドに連結(つながり)図形選択方法が加わります。



画層(レイヤー)の削除・画層図形の確認機能を追加

- ・画層ビュー画面で、表示・編集・出力状態を設定できます。
- ・指定した画層の図形を、一時的に別の色で表示し確認できます。



システム操作の向上

点列指定での最終点自動取得による操作向上

- ・Enterキーで最終点を自動取得(点列の始点位置と結ぶ)できます。
- ・領域ハッチング、領域ペイント、点列面積計測など点列指定するすべてのコマンドに最終点自動取得が加わります。

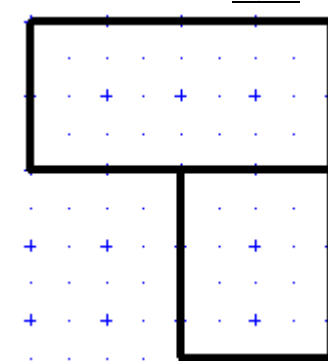


部品ビューから直接開く、文字表示による見易さ向上

- ・部品ビュー表示ダイアログから直接部品を配置します。
- ・部品ビュー表示ダイアログで、文字を表示します。

グリッド点見易さ向上

- ・グリッド点を一定間隔で+表示して見やすくしています。



一筆書き、連結図形選択時編集不可画層図形の除外

- ・一筆・連結図形選択時、編集不可画層図形を選択対象から除外します。
- ・選択ハッチング、選択面積計測など一筆書き選択/連結図形選択を行うすべてのコマンドに有効になります。

自動スナップ、点スナップ操作向上

- ・絶対/相対原点、基点(仮想原点)、用紙中央点に点スナップできます。
- ・座標点指示によるトラッキングスナップができます。
- ・右クリックでの図形選択の候補選択を抑制します。

ステータス操作向上

- ・作図する図形の色・線種・画層などを確定ボタンで確定できます。(ダブルクリックも従来通り併用できます。)
- ・図形選択時、候補選択をするか否かを設定/切替えます。